

図書館のたのしみ

図書館 22-0002

vol.167 想像の旅、空想の旅

今月は、自然が作り上げた世界の絶景や珍しい建築物を、美しい写真で紹介する本、作者と一緒に旅をしている気分になる紀行、古地図で昔の町を巡る本、不思議な空想の旅のお話を集めました。

本の中で旅をしてみるのも楽しいんですね。図書館で、想像の旅や空想の旅を探してみませんか。

今月のおすすめ本

『絶景で巡る世界の花』

- ▶アトリエタピト編
- ▶ダイヤモンド・ピック社刊

大自然の中で咲き誇る花、暮らしや祭りの中にある花や庭園など、いつか見てみたい世界の花の風景60カ所を紹介する。



『東海道ふたり旅』

- ▶池内紀著
 - ▶春秋社刊
- 浮世絵師広重を道案内に、「東海道五十三次」を行ったり来たりの旅。文化、歴史、風俗など幅広い視野で道をみつめる。



『かいじゅうたちのいるところ』

- ▶モーリス・センダック作
- ▶富山房刊

おかあさんに叱られたいたずらっこマックスが、船にのって長い時間旅して着いた国は…。



毎週水曜日・土曜日に開催している「おはなし会」は、新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため、当分の間中止します。

FMラジオで市の情報を発信中

△オオサキユララ:毎週土曜日 9:45~9:55

77.1MHz 4月4日(土)から土曜日の放送に引っ越ししました。スマートフォンアプリ「radiko」で、1週間前までかかるのぼって聞くことができます。

△おおさきエフエム放送:83.5MHz(<http://oosaki-fm.or.jp/>)
月~金曜日 ①7:30~7:35 ②12:00~12:05 ③17:50~17:55
土・日曜日 ①5:10~5:20 ② 9:00~ 9:10 ③12:00~12:10



▲きらり号

移動図書館「きらり号」

約2千冊の図書を移動図書館車に乗せ、市内の各地域を巡り、みなさんに本を届けています。

本を借りることはもちろんのこと、予約した本をその場で受け取ることもでき、自宅でゆっくり読んだ後、次の巡回のときに返却することができます。利用者カードは、移動図書館車で作ることもできます。(手続きには身分証明書などが必要です。)

巡回日時は、毎月の広報あおさき(今月号は20ページ)に掲載しています。

地域で移動図書館車を見かけたら、ぜひお立ち寄りください。

複合施設エリアの紹介

1階には、最大で250人を収容できる多目的ホール、2階には研修室5室と学習室2室があり、さまざまな地域活動や学習の場として利用できます。

多目的ホールは、照明設備やピアノを完備しており、小音楽会や演奏会などにも利用できます。



▲多目的ホール

複合施設 利用時間

- 午前:午前9時から午後1時
- 午後:午後1時から午後5時
- 夜間:午後5時から午後9時
- 休館日:年末年始(12月29日から1月3日)

※施設点検などで臨時休館となる日もあります。



新型コロナウイルス感染症拡大防止対策に協力をお願いします。

- マスク着用で来館してください。
- 手洗いや消毒液による手指の消毒をしてください。
- 3密(密閉、密集、密接)を防ぐため、短時間での利用とカウンターやセルフ貸出し機には、間隔を空けて並んでください。



図書館エリアの紹介

館内には、旬な情報や時事ネタなどを、テーマ別に情報提供する展示コーナーが複数あります。

1階中央付近には、暮らしに関する書籍をわかりやすく配置したエリアもあります。

「おはなしのへや」では、司書や読み聞かせ講習を受けたボランティアによる絵本の読み聞かせやわらべうた、てあそびうたなど、親子で楽しめる「おはなし会」を開催しています。

読書や勉強などの合間には、暖かな日差しの入る1階「カフェきらり」で、ひとときの休憩を楽しんではいかがでしょうか。

紹介しきれないほどの魅力を探しに、図書館を訪れてみませんか。

- 1階カウンター近くの旬な情報、時事ネタコーナー



▶ カフェきらり



◀戻す書棚がわからなくなってしまった本を置くコーナーがあります。「戻す場所がわからない本は、ここに置いてください。」と表示してあります。

図書館 開館時間

- 平日:午前9時30分から午後7時
- 土曜・日曜・祝日:午前9時30分から午後5時
- 休館日:月曜日・毎月第3木曜日(祝日のときは翌平日)年末年始(12月28日から1月4日)

3rd Anniversary

大崎市図書館

きらり 来楽里ホール

「来楽里ホール」という愛称には、「来ると楽しい里」という意味と、「集まる人たちの笑顔がきらりと光る」といな」という願いが込められています。

大崎市図書館(来楽里ホール)が、7月20日で開館3周年を迎えます。

図書館機能と生涯学習やまちづくり活動の場となる複合施設機能を備えており、市内外からたくさん的人が訪れる施設となっています。

図書館の魅力を、みなさんに紹介します。

図書館の特徴

館内は1階から2階までを吹き抜けにし、書棚を低くすることで、明るく開放的な空間となっています。

床材などに鳴子産の杉材を活用し、木の温かみと落ち着きを感じることができるつくりとなっており、子どもからお年寄りまで、誰もが安心して快適に利用できるデザインとなっています。

設備の特徴としては、太陽光発電や地中熱を活用した床冷暖房システムを採用するなど、環境や省エネルギーに配慮した施設となっています。

館内には、約20万冊の本やCD、DVDがあり、気軽に読書などを楽しめるほか、インターネット端末やWifi環境を整備しているため、学習やビジネスに利用することもできます。



大崎市図書館蔵書検索システム

所蔵資料をウェブサイトで検索することができ、図書館でパスワード登録をすると、予約、貸出状況の確認、返却期限の延長などを自分で行うことができます。

▶図書館蔵書検索システムアドレス <https://osaki-lib.tmcss.jp/WebOpac/webopac/index.do>